

<北の便りー1, 464ー>2017. 12. 18版

3360地区チェンライ RC パスト会長便り

こんな形で開花 私の北タイ・アカ族子供就学支援を助けるのが「アカ族子供就学支援基金」だ。 昨年の6月に9の方が私財を以って私を助ける。今では12人が支援に熱く、静かに私の奉仕を見守り続けてくれている。その支援は今ではアカ族子供16人の「里親支援」の形でも現れている。 この週末「若竹寮」「メコーン寮」「センスック寮」3寮の子供達が集まって、12人の里親支援金授与式をした。 国境近くにある「夢の家」の4人の子には、既に私が足を運び贈呈を終えている。 支援金を受け取る全員が無国籍、両親なし、片親、父親は麻薬運び屋で10年間服役中等の境遇ある。 笑顔を見て欲しい。「瞳は輝いて」いるではないか。それはこの支援で母国語・タイ語が学べる「幸福度120%」の笑顔だ。 この制度で大学に学ぶフレンドがいる。大学2年に在籍する。 過日日本語漢字コンテスト全学年一位に輝く。 日本人の心優しい人たちが極貧アカ族子供の就学を助ける。その支援がこんな形で開花している。

